

ひまわり教室の 5 領域

児童発達支援事業



大切な一つの命
生き生きと輝きますよう

ひとり一人のお子さんの
発達を支援致します。

〒918-8018

福井市大島町柳506番地

TEL: 0776-36-0523

FAX: 0776-36-8699

Eメール: takenoko-ie@biscuit.ocn.ne.jp

(玉ノ江こども園に隣接しています)



○社会福祉法人竹伸会○
ひまわり教室

☆児童発達支援事業☆ 【保育・療育支援】

ひまわり教室の5領域

- ◎モンテッソーリー教育：
手先の刺激（微細な遊び）
- ◎ムーブメント教育
（粗大な運動遊び）
- ◎基本的生活習慣
（着脱・排泄・食事）
生活指導

運動・感覚

- ・遊びを中心に動きながらところとからだ・あたまで育てるムーブメント教育
- ・日々の活動で行うダンス、サーキット、体操などを通して音楽を取り入れたか活動
- ・モンテッソーリー教育による視覚・聴覚・触覚を刺激した活動や手先の刺激（微細な遊び）

言語・コミュニケーション

- ・保育者との会話から生まれる言語の理解
- ・いろいろな年齢層の中でのコミュニケーション能力の向上
- ・活動を通じたコミュニケーション機会を増やす
- ・絵本・紙芝居を活用した言語理解



サーキットムーブメント
（身体意識を育てる）

＊0歳から就学前のお子さまを対象に、理解する力、コミュニケーション能力、社会性などのスキル習得を目指します。
＊小集団の中でムーブメント教育を行います。また玉ノ江こども園の子ども達と一緒に共に育ち合えるような環境の中、保育・療育を行います。
＊遊具を使って知覚支援・言語理解への支援、またコミュニケーション力が身につけられるよう保育・療育します。

健康・生活

- ・調理体験やおやつクッキングなどを通じた食育
- ・トイレトレーニング
- ・時間に応じた行動の切り替え
- ・寒暖や温度差の衣類や環境調節
- ・食事・排泄・衣服の着脱練習



ソフトブロック遊び
（目と手の協応能力を育てる）

認知・行動

- ・ブロック、ままごと遊びなどの立体物を使った創作活動
- ・音楽やリズムを使っでの五感を刺激する活動
- ・ムーブメント教育による身体能力の向上
- ・モンテッソーリー教育による生活・感覚・数・言語・コスミック教育



人間関係・社会性

- ・玉ノ江こども園とのインクルーシブ教育（大きな集団活動）
- ・戸外活動や行事を通じた社会性の理解
- ・集団活動の中での周りへの気づきの理解
- ・クールダウンの方法の理解共有
- ・小集団によるグループでの活動

事業所名 ひまわり教室

児童発達支援

支援プログラム

作成日 令和7年3月1日

法人(事業所)理念		身心ともにすこやかに 感謝の心をつなげよう		
支援方針		個性豊かに輝く皆さんが、笑顔いっぱいの幸せな日々を安心して過ごせますように 私たちが支援いたします。		
営業時間		9時00分から15時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	①健康状態の維持・改善 ②生活のリズム、生活習慣の形成 ③基本的生活スキルの獲得	・健康で安全な生活をしながら、心と体と頭を総合的に捉え発達を支援します。 ・基本的な生活習慣を身につけられるように支援します。 ・食事、衣服の着脱、排泄などの生活に必要な基本的技能の獲得を目指しながら支援します。	
	運動・感覚	①姿勢と運動・動作の向上 ②身体移動能力の向上 ③保有する感覚の総合的な活用	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢の保持や運動・動作の改善及び習得を目指します。 ・身体移動や歩行、車いすによる移動など生活に必要な移動能力の向上を目指します。 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用出来るよう遊びを通して支援します。 ・感覚の偏りに対する環境調整をしながら、水・粘土・砂・絵の具などを活用し様々な感覚遊びを通して五感や想像力を育めるように支援します。	
	認知・行動	①認知の発達と行動の習得 ②空間・時間、数等の概念形成の習得 ③対象や外部環境の適切な認知と行動の習得	・遊びの中で感覚を活用しながら、認知機能の発達を促す支援をします。 ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得や、時間・空間の概念の形成を図ります。 ・個々の特性に配慮し、遊びの中で様々な情報を適切に処理出来るよう支援します。 ・こだわりや偏食等に対する支援をします。	
	言語・コミュニケーション	①言語の形成と活用や言語受容及び表出 ②コミュニケーションの基礎的能力向上 ③コミュニケーション手段の選択を活用	・個別の関わりの中で、具体的な事物や体験と言葉を結びつけることを目指します。 ・簡単な言葉ややり取りの中で言語を受容し表出する支援をします。 ・人との相互作用を通してコミュニケーション能力を向上できるよう支援します。 ・文字・記号、絵カード、機器を活用し意思疎通が出来るよう支援します。	
	人間関係・社会性	①他者との関わり(人間関係)の形成 ②自己の理解と行動の調整 ③仲間作りと集団への参加	・遊びを通して人の動きを模倣することで社会性や対人関係の芽生えを支援します。 ・「貸して」「いいよ」など友達とやり取りする経験を通して自己コントロールする力を育みます。 ・見立て遊びやごっこ遊びなど象徴遊びを通して社会性の発達を支援します。 ・集団に参加するための手順やルールを理解できるよう個別の関わりの中で支援します。	
家族支援		・本人が自分で考えることが出来るように待ち、次の提案をしたり、具体的な選択肢を2つ提示して選ぶ機会を設けます。 ・帰りの送迎時や連絡帳で、お子さんが達成できた時の具体的な支援方法をお伝えし成長につながるようにします。 ・子育ての悩みや困りごとに対して相談、助言をいたします。	移行支援	・こども園と、情報共有しながら具体的な関わり方や大きな集団での参加の仕方を伝え合い、途切れのない支援を行っていきます。 ・専門機関での療育後、その様子や頑張ったことを聞き支援に生かします。
地域支援・地域連携		・他事業所やこども園、教育機関と連携し、障害児の教育的ニーズに応じた支援を行います。 ・相談支援事業所と連携しながら支援します。	職員の質の向上	・経験や職種に応じた研修の参加を促しスキルアップの機会をつくります。 ・年間計画に沿いながら、受講後に園内研修で報告会を実施し、全職員で支援技術の向上を目指します。
主な行事等		・隣接された玉ノ江こども園と連携を取りながら同学年の行事に参加し、友達と関わり合いながら育ち合う環境づくりをします。		